

基本目標Ⅰ 安全で安心して暮らせるまち (1) ほっとわらび! 安全安心プロジェクト

数値目標	指標	現状値		実績値			目標値	担当課
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
数値目標	家庭等における災害への備え実施率(市民意識調査)	80.3%	82.0%	82.5%	81.0%		90%以上	政策企画室
	指標	基準値		実績値			目標値	担当課
数値目標	犯罪発生件数	1,367件	991件	986件	871件		平成24年から10%以上削減	安全安心推進課
	指標	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	担当課
①自助・共助・公助の連携による防災都市づくり	KPI	自主防災組織による防災訓練の実施率	81.1%	83.8%	83.8%	86.5%	100%	安全安心推進課
	具体的事業	事業名		取り組み内容				担当課
		家具転倒防止と感震ブレーカーの普及促進		平成27年度より家具転倒防止器具設置等補助事業を開始。補助件数は27年度15件、28年度78件、29年度8件、3年間で101件の実績となり、当初の目標を達成し、事業を終了した。感震ブレーカーは訓練等への展示による普及促進を行った。				安全安心推進課
		自主防災組織への支援強化		平成27年度、塚越小学校でモデル的に避難所運営訓練を実施し、28年度は南小学校、29年度は中央小学校、中央東小学校で訓練を実施した。スタンドパイプについては、全37自主防災会のうち、28年度に12自主防災会へ配備(5地区の自主防災会各1か所以上へ配備)、更に29年度に12自主防災会へ配備した。				安全安心推進課
		障害のある方々などへの避難行動支援計画策定		平成27年度、個別計画を策定し、その情報を避難支援等関係者へ提供した。				安全安心推進課
		公民館、市民体育館、市民会館の耐震化促進		平成27年度に東・南公民館の耐震補強工事等を実施。28～29年度に市民体育館・北町公民館・北町児童館の耐震補強等工事、また、29年度は市民会館・中央公民館・勤労青少年ホームの耐震補強等工事を実施し、該当する施設への対応は終了した。				庶務課 生涯学習スポーツ課 公民館
	上下水道の耐震化と長寿命化促進		上水道の基幹管路の耐震化率は平成29年度末時点で92.3%(28年度末91.9%)。下水道は、28年度に下水道管路長寿命化基本計画を策定。29年度に、第1期目の下水道管路調査と詳細計画の策定を行い、30年度には、それに基づく改築修繕工事の実施設計を行っている。				下水道課 水道部維持管理課	
②犯罪のない明るい地域づくり	KPI	防犯対策の満足度(市民意識調査)	3.06(平均値3.07)	2.91(平均値2.94)	2.98(平均値3.02)	3.10(平均値3.00)	平均値以上	政策企画室
	具体的事業	事業名		取り組み内容				担当課
		全ての防犯灯のLED化		平成28年度中に全防犯灯のLED化を実施。				安全安心推進課
防犯カメラの設置		平成29年度中に通学路など公道上を中心として、市内全域に140基設置した。				安全安心推進課		

基本目標Ⅱ 豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち (2) キラリわらび！子ども未来プロジェクト

数値目標	指標	現状値 平成26年度	平成27年度	実績値 平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度	担当課	
	出生数		597人	634人	632人	569人		650人	市民課
保育園待機児童数		47人	33人	3人	10人		0人	児童福祉課	
①産前産後のサポート体制の充実	K P I	指標	現状値 平成26年度	平成27年度	実績値 平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度	担当課
		子育てしやすいと思う市民の割合（市民意識調査）	46.3%	40.1%	49.2%	44.1%		50%以上	政策企画室
		事業名	取り組み内容						担当課
		不妊治療費助成事業	不妊検査費の助成について、平成29年度より開始。平成29年度は24件。						保健センター
		父子手帳配布事業	平成28年度より、希望者に父子手帳の配布を開始した。配布場所は保健センター、市民課、東公民館。平成28年度は496件。平成29年度は385件に配布。						保健センター
		ぶらっとわらびの妊婦無料化	実施に向けて、実施時期・実施方法について調査研究中。						保健センター 安全安心推進課
		マタニティ歯科健康診査事業	平成29年度より対象者に無料受診券の配布を開始。平成29年度は93名に実施。						保健センター
		妊婦等癒しの音楽事業	平成28年度から、妊婦の皆さんがおなかの中の赤ちゃんと一緒にリラックスして楽しんでいただけるような、やさしい音楽のコンサートを開催。参加者数は平成28年度が28名、29年度は68名。						保健センター
		乳児家庭全戸訪問指導事業	子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行うため、生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を対象として訪問した。実施率は平成27年度は94.8%、28年度は95.6%、29年度は98.1%。						保健センター
	②～待機児童ゼロへ～子育てしたいまちづくり	K P I	指標	現状値 平成26年度	平成27年度	実績値 平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度
多子世帯保育料の軽減補助対象児童数			126人	166人	203人	232人		200人	児童福祉課
認可保育園数			7園	10園	12園	13園		12園以上	児童福祉課
		事業名	取り組み内容						担当課
		多子世帯保育料の軽減	従来より他市町村に先行して蕨市独自で実施してきた保育料軽減事業に加え、平成27年4月から埼玉県で新たに実施する「多子世帯保育料軽減事業」を合わせて拡充実施している。 ※同時入所している第2子以降の児童（満6歳未満）に加えて、同時入所に係らず第3子以降の児童（満3歳未満）を新たに対象とした。						児童福祉課
		認可保育園の更なる増設と病児保育開設	認可保育園は、平成27年10月にメリーポピンズ蕨北町ルーム、28年4月に、蕨すこやか保育園、わらびさくらさくほいくえんが開園。また、29年4月には蕨ゆたか保育園が開園。病児保育については、運営事業者の開拓及び、開設場所について検討中。						児童福祉課
		全ての市立保育園で土曜日の通常保育	平成28年7月より、市立保育園5園で一斉に実施。						児童福祉課
	小学校を活用しての学童保育室増設	平成28年4月より中央小学校と東小学校、7月より南小学校の教室を活用した新室を開設。29年4月には、西小学校の教室を活用した新室を開設したほか、中央東小学校の教室を一時的に活用して新室を開設。北小学校、塚越小学校は、小学校隣接地に整備した新室を29年4月に開設。						児童福祉課	
	子育てしたいまち情報発信事業	子育て世代の定住促進に向け、子育てしたいまち情報冊子（5,000部・2年間分）を28年10月に作成し、不動産業者などへ配布したほか、市ホームページに子育て世代向け特設ページを平成29年1月に開設した。						秘書広報課	

③地域力を活かした 楽しい教育の実現	K P I	指標	実績値					目標値	担当課
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		不登校児童生徒の解消率(現状値より10%以上解消)	不登校児童生徒数 41人	不登校児童生徒数 39人	不登校児童生徒数 40人	不登校児童生徒数 45人	現状値より10%以上解消	学校教育課	
		事業名	取り組み内容					担当課	
	具 体 的 事 業	教育センターの整備	平成28年4月に蕨市教育センターを開設するとともに、スクールソーシャルワーカー1名を配置した。スクールソーシャルワーカーは市内小・中学校の教育相談部会等への参加を通じて連携を図るとともに、学校からの相談対応や支援を行っている。29年4月には教育センターに統括相談員1名と日本語特別支援教育支援員1名を配置し、日本語特別支援教室を開設した。日本語による会話などに困難を抱える児童生徒及び保護者の支援を行っている。また、統括相談員の配置により学校や関係機関との連携を図っている。平成30年4月には教育センターを中央小学校内1階へ移設し、新たに主任指導員1名を配置した。日本語特別支援教室や教育相談の充実を図るとともに、教職員の資質・指導力向上や多様化する教育上の諸課題に適切に対応できるように、様々な研修の充実を図っている。					学校教育課	
		スクールソーシャルワーカーの配置						学校教育課	
④次代を担う 「わらびっ 子」の健全育 成	K P I	指標	実績値					目標値	担当課
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		アウトメディア講座参加者数	634人	403人	340人	321人	700人	学校教育課	
		事業名	取り組み内容					担当課	
	具 体 的 事 業	アウトメディアの更なる推進	平成23年7月に蕨市アウトメディア宣言を制定後、アウトメディア推進大会や指導者養成講座など、アウトメディア推進事業を実施。29年度はアウトメディア推進大会158人、指導者フォロー講座3名参加(28年度はアウトメディア推進大会154人、指導者養成講座12名参加)。28年度に、子どもを様々な弊害から守るため、携帯電話・スマートフォンに関するルールを策定。29年度は、策定したルールを啓発するための取組について各校で協議を行い、今後の取組の工夫や改善について話し合った。また策定したルールの掲示版を全学級に配付した。					学校教育課	
		わらび学校土曜塾及び放課後子ども教室の充実	平成29年度もわらび土曜塾、放課後子ども教室ともに市内全7小学校区で実施。わらび学校土曜塾については、7小学校区合計で184名の参加登録があり、延べ154回開催した。放課後子ども教室については、7小学校区合計で873名の参加登録があり、延べ229回開催した。					生涯学習スポーツ課	

基本目標Ⅲ みんなにわたたく健康に生活できるまち (3) イキイキわらび！健康密度日本一プロジェクト

数値目標	指標		現状値	実績値			目標値	担当課
	健康に気配りしている市民(成人)の割合(市民意識調査)		平成24年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	
	健康に気配りしている市民(成人)の割合(市民意識調査)		81.7%	81.4%	79.1%	81.2%	87%以上	政策企画室
①協働による健康まちづくりの推進	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課
		わらび健康アップサポーター数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			232人	262人	298人	330人	354人以上	保健センター
		事業名	取り組み内容					担当課
	具体的事業	ウォーキングや筋トレによる健康まちづくりの推進	「ウォーキングと筋力アップで健康密度も日本一プロジェクト」として平成27年9月より実施。参加申込した市民(モニター)は、27年度150名、28年度207名、29年度210名が参加し、各年度とも医療費削減効果が検証により確認される。この事業は健康づくり事業の先進的な取組が評価され、埼玉県より3年連続表彰を受けた。					保健センター
	具体的事業	健康アップサポーターの養成	平成29年度は健康アップサポーター養成講座を1回実施した。					保健センター
②市立病院の充実と健康診査・検診の促進	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課
		各種がん検診の平均受診率	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			19.6%	22.1%	21.1%	21.1%	25%以上	保健センター
		事業名	取り組み内容					担当課
	具体的事業	市立病院の地域連携と診療充実、将来構想の策定	地域医療連携担当に平成27年10月より医療ソーシャルワーカー1名を配置し、地域医療連携担当の充実を図った。また、28年4月1日付けで小児科常勤医師、28年8月1日付けで整形外科常勤医師を採用した。専門外来の拡充としては、乳腺外来の診療について、毎週木曜日の午後診療を午前・午後の1日診療とした。将来構想については29年度に基礎調査を実施し、30年度中に策定予定。					市立病院事務局庶務課
	具体的事業	全てのがん検診の個別検診化	平成27・28・29年度は乳がん検診・大腸がん検診とともに集団検診として実施。受診勧奨方法の変更等により多くの方に受診していただいていることから、30年度も両検診とも集団検診として実施していく。					保健センター
	具体的事業	歯科口腔の健康づくりの推進	平成27年度に、20歳の歯科疾患予防推進事業を実施。29年度当初より、妊婦歯科健診について蕨戸田歯科医師会と契約を締結し、個別受診券を配布。29年度は93名に実施した。					保健センター
③だれもが自分らしくイキイキと暮らせる環境づくり	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課
		認知症サポーター数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			994人	1,340人	1,752人	1,963人	1,200人以上	介護保険室
		事業名	取り組み内容					担当課
	具体的事業	だれもが安心して住み続けられる地域包括ケアシステムの構築	平成28年度より新しい総合事業に移行したほか、以下の取り組みを実施し、地域包括ケアシステムの構築を推進した。 ①在宅医療・介護連携に向けた、医療及び介護関係者の合同研修会、在宅医療講演会、医療・介護連携ネットワーク会議を継続して開催している。 ②認知症地域支援推進員の選任(29年4月より2名に増員)と、認知症サポーター養成講座の実施、認知症カフェを5か所開設し、更に平成30年度より認知症初期集中支援チームを設置している。 ③生活支援体制整備を進める生活支援コーディネーターを選任。地域福祉フォーラム、担い手養成研修の開催ほか、地域・福祉・ボランティア関係者による協議体を立ち上げ、その中から社会福祉協議会による有償ボランティア活動も平成29年度に開始された。 ④介護予防事業として、住民運営の通いの場(いきいき百歳体操教室)を平成29年度までに18グループ立ち上げた。					介護保険室
	具体的事業	地域密着型介護施設(ミニ特養)の整備	戸田市内の社会福祉法人が広域型特養(90床)の開設計画を県に申請し認可されたことから、市は用地提供者へ用地確保奨励金を支出するための要綱を改正し、平成29年度当初予算に計上・執行した。 平成29年度に着工、31年2月の開設を予定。					介護保険室
	具体的事業	障害者入所施設の広域的検討とグループホームの整備	障害者入所施設について、3市障害福祉連絡会議にて情報・意見交換、各障害者団体との懇談を行い、さらには、「障害者入所施設等整備に対する補助拡充」について平成28年9月に国へ要望書を提出した。 グループホームの整備については、引き続きニーズの把握を行うとともに、重度障害者の受け入れを行っているグループホームの視察を実施。					福祉総務課

基本目標Ⅳ にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち (4) ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト

数値目標	指標		基準値		実績値			目標値	担当課	
			平成24年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年		
	中心市街地における休日の歩行者自転車の通行量		41,980人	38,539人	40,969人	38,627人		43,585人以上	商工生活室	
① 蕨ブランド戦略やシティプロモーションの推進	KPI	指標	現状値 平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度までの累計	担当課	
		蕨ブランド認定数	※新規施策のため 現状値はありません	平成28年度より 実施のため0個	5個	5個		5個以上	商工生活室	
	事業名		取り組み内容							担当課
	地域資源活性化・魅力発信事業		①「ゆるキャラ@グランプリ2017」にワラビーとエンジェルわらぶーをエントリーした（ワラビー&エンジェルわらぶー179位/1421位）。また、平成28年度と29年度に世界キャラクターさみっとin羽生に参加したほか、28年度にワラビーのLINEスタンプを作成した。 ②観光ガイドの作成：広く観光振興を図るため、蕨の観光名所などの地域資源を紹介する観光ガイドを平成28年3月から新たに作成し、市内公共施設や蕨市観光協会に配布した。また、日本橋にある（一財）地域活性化センター「ふるさと情報コーナー」や、埼玉県庁、南部地域振興センターに観光ガイドを配架した。							政策企画室 商工生活室
	蕨ブランドの創出やシティプロモーションの推進		蕨らしさを有した優れた商品を審査し、蕨ブランドとして認定する、蕨ブランド認定制度を平成28年度から開始し、市内5事業者・5件を蕨ブランドとして認定した。29年度は年間を通じて市内の各種イベントへ出展したほか、「川口市産品フェア」、「彩の国ビジネスアリーナ2018」といった市外の展示会へ出展し、認定品や市のPRを行うとともに、事業者同士のマッチングの機会につなげた。また、蕨ブランド認定品パンフレットについては、販売促進につながるよう、新商品を盛り込んで2500部増刷し、自社PRに活用していただいている。また、わらびりんごや双子織、成人式発祥の地といったまちの魅力を新聞などを通してPRしたほか、27年度には蕨市PR大使に元AKB48の松井咲子さん、28年度に将棋女流棋士の中井広恵さんに就任いただき、情報を発信していただいている。 子育て世代の定住促進に向け、子育てしたいまち情報冊子（5,000部・2年間分）を28年10月に作成し、不動産業者などへ配布したほか、市ホームページに子育て世代向け特設ページを開設した。 まちの魅力発信に向け、29年3月に制作したまちのPR動画をはじめ、ケーブルテレビで放映したイベントなどの動画を配信（youtube・市ホームページ）した。 29年3月にわらびシティプロモーション指針を作成した。							秘書広報課 政策企画室 商工生活室
子育てしたいまち情報発信事業（再掲）		子育て世代の定住促進に向け、子育てしたいまち情報冊子（5,000部・2年間分）を28年10月に作成し、不動産業者などへ配布したほか、市ホームページに子育て世代向け特設ページを平成29年1月に開設した。							秘書広報課	
② 蕨を元気に！中心市街地の活性化	KPI	指標	現状値 平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	目標値 平成31年度	担当課	
		市民意識調査における「駅周辺の整備」の満足率	29.1%	21.6%	22.6%	22.2%		36.8%	商工生活室	
	事業名		取り組み内容							担当課
中心市街地活性化基本計画の着実な推進		計画に位置付けた全42事業のうち、20事業が実施済みまたは実施中であり、進捗率は約47%。 東口コミュニティ・ショッピング道路整備事業については、平成28年度の事業実施により、快適で安全な道路に生まれ変わるとともに、29年度は道路と合わせた一体的な空間として末広公園もリニューアル工事を実施した。「蕨宿手づくり伝承事業」については、蕨商工会議所、中仙道蕨宿商店街振興組合等による「双子織みらいプロジェクト」や「双子織フェスタ」の開催などにより双子織の普及を図った。また、既存施設活用・魅力発信事業として位置付けているチャレンジレストラン「クアッカ」は、地元商店街が新たに企画した地域活性化イベントで店主による料理教室の会場として利用されたほか、ミニコンサートの会場や市の創業講座で店舗運営体験の場として活用するなど、28年10月の再開以降、創業支援や商店街の魅力強化に寄与している。 蕨宿“食”の交流拠点整備事業については、平成29年度に分館活用事業に関する市民ニーズ及びマーケティング調査を実施した。							商工生活室	
蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進		平成29年度は、商業需要調査の結果を踏まえながら事業性の向上を目指した施設建築物等計画素案の修正や関係機関との協議など、都市計画の変更に向けた準備組合の活動に対し、必要な協議、支援を行った。							まちづくり推進室	

	K P I	指標	現状値		実績値			目標値	担当課
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	年間	
③創業支援体制の強化	具 体 的 事 業	蕨市創業支援事業計画掲載事業を受けて創業した件数	創業支援により 創業した件数 11件	6件	13件	12件	19件	商工生活室	
		事業名	取り組み内容						担当課
		創業支援・地域経済活性化事業	①コミュニティビジネス講座創業セミナーの開催：市内創業を創出し、コミュニティの形成、地域活性化、空き店舗対策につなげるため、創業を目指す者に対し、クアッカわらびチャレンジレストランを活用し、実体験をセットにした創業講座を開催した。受講生は25名。 ②住宅リフォーム助成の拡充：市内事業者の受注拡大を図り、地域経済の活性化につなげるため、27年度は国の交付金を活用して、従来実施していた住宅リフォーム制度について、助成割合（5%）と限度額（10万円）をそれぞれ2倍に拡充して実施した。助成件数は、平成27年度72件、平成28年度38件。平成29年度34件 ※市内事業者を活用して住宅リフォームを行おうとする個人に対する助成事業						商工生活室
		コミュニティビジネス支援事業	市内創業を創出し、コミュニティの形成、地域活性化、空き店舗対策につなげるため、創業を目指す者に対し、クアッカわらびチャレンジレストランを活用し、実体験をセットにした創業講座を開催した。平成29年度の受講生は25名。						商工生活室
		空き店舗有効活用の更なる推進	一般社団法人蕨市にぎわいまちづくり連合会による独自の物件抽出や所有者・不動産事業者との連携強化に取り組んでおり、平成29年度は、補助金の活用はなかったが、埼玉県、蕨商工会議所、蕨市にぎわいまちづくり連合会と連携し、空き店舗解消に向けた空き店舗ゼロプロジェクト事業に取り組んでいる（27年度からの空き店舗有効活用事業の活用実績は累計3件）。また、より市内創業へとつながるように、従来のコミュニティビジネス講座を、座学と店舗経営をセットにした実践的な内容に変更し、創業希望者の育成に取り組んでいる。						商工生活室
④人材を育て活かす学びとスポーツの推進	K P I	指標	現状値		実績値			目標値	担当課
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		市主催の音楽関連事業参加人数	5,000人	5,689人	5,858人	11,426人	5,500人以上	生涯学習スポーツ課ほか	
		錦町スポーツ広場の利用人数	7,000人	13,469人	17,918人	20,910人	14,000人以上	生涯学習スポーツ課	
		事業名	取り組み内容						担当課
		音楽や河鍋暁斎記念美術館と連携したまちづくり	音楽によるまちづくり懇談会より提出された提言書に基づき、平成27年度から「蕨市民音楽祭」、「音楽関連情報の発信」、「小・中学校への音楽家の派遣」、「子ども音楽大学わらび」の各事業を実施した。また、27年8月に河鍋暁斎記念美術館との連携協定を締結し、市役所や蕨駅東西口エレベーター内に企画展・特別展のチラシを掲示したほか、市ホームページに暁斎の特設サイトを設け、暁斎の紹介やWinkで放送した動画を配信。広報蕨の28年6月号からは、美術館との協働で美術館作品の紹介記事の連載を開始した。						秘書広報課 政策企画室 生涯学習スポーツ課
		錦町スポーツ広場の人工芝化	平成28年度に人工芝化等の改修工事に係る設計をした。平成29年度は改修工事を実施。						生涯学習スポーツ課

基本目標Ⅴ 快適で過ごしやすい環境にやさしいまち (5) 住マイルわらび!暮らし快適プロジェクト

数値目標	指標		現状値		実績値			目標値		担当課	
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度までの累計					
三世代ふれあい家族住宅取得支援事業により市外から転入した人数	※新規施策のため 現状値はありません		34人	27人	26人	180人		建築課			
	三世代ふれあい家族住宅取得支援事業により引き続き、市内に居住した人数(転出抑制効果)		77人	98人	113人	60人		建築課			
①三世代家族の同居等の促進と快適で魅力ある都市基盤整備の推進	指標		現状値		実績値			目標値		担当課	
	K P I	三世代ふれあい家族住宅取得支援事業補助金交付件数	※新規施策のため 現状値はありません		20件	40件(累計)	66件(累計)	138件		建築課	
		錦町土地区画整理事業区域(85.1ha)内の整備面積	48.5ha	49.4ha	50.2ha	50.8ha	52.4ha		区画整理課		
	具 体 的 事 業	事業名		取り組み内容							担当課
		三世代ふれあい家族住宅取得支援事業		平成27年10月、蕨市三世代ふれあい家族住宅取得補助金交付要綱を施行し事業を開始した。広報わらび及びHPへの掲載、住宅メーカーや新築マンション販売事業者等への広報活動等を行い周知に努めるとともに、29年5月には「住宅金融支援機構と蕨市の子育て支援に係る相互協力に関する協定」を締結した。							建築課
ぶらっとわらびのルート拡充		ルート拡充案の作成に向け、平成28年度にアンケートを実施した。アンケート配布数3,630。回収数1,768。回収率48.7%。							安全安心推進課		
錦町土地区画整理事業の推進		平成29年度は、家屋移転28戸に加え、延長522.5mの街路築造、延長360.9mの舗装新設工事等を実施した。整備面積は、平成27年度は0.9ha、平成28年度は0.8ha、平成29年度は0.6haの整備を行った結果、平成29年度末では50.8haとなった。							区画整理課		
中央第一地区まちづくり事業の推進		道路等の地区公共施設の整備を進めており、平成27年度には中央第一ぶち広場を整備し、供用を開始するとともに、地区公共施設用地を10件、約236㎡取得し、28年3月末時点の取得済面積を約457㎡とした。平成28年度には地区公共施設用地を3件、約124㎡、平成29年度には5件、約139㎡取得し、30年3月末時点の取得済面積を約720㎡とした。							まちづくり推進室		
②～エコ・コミュニティ～花いっぱいのもちづくり	指標		現状値		実績値			目標値		担当課	
	K P I	花いっぱい運動で配布した花苗数	38,000鉢	40,447鉢	43,757鉢	45,669鉢	40,000鉢		安全安心推進課 道路公園課		
		事業名		取り組み内容							担当課
	具 体 的 事 業	花いっぱいのまちづくり		平成29年度の花苗配布数は45,669鉢(28年度は43,757鉢)。また、公園等自主管理団体にリサイクルフラワーセンターを活用した花苗の植栽や、花壇の管理などの協力をいただき、公園等に植栽する花苗の鉢数(29年度21,738鉢)を増やしているほか、花いっぱい運動を積極的に推進している団体を表彰し功績を称えることで、各地域への波及効果や環境美化に対する意識の向上を図っている。							安全安心推進課 道路公園課
わらびりんご通りの整備		元蕨法ヶ田線のうち、幅員20m以上の区間約640mを対象にしたわらびりんごの植樹を平成29年度に完了した。わらびりんごの本数は36本となった。							区画整理課		

基本目標VI 一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち (6) わがまちわらび！市民が主役プロジェクト

数値目標	指標		現状値	実績値			目標値	担当課	
	指標		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		平成31年度
	まちへの愛着（市民意識調査）		72.4%	69.0%	77.2%	68.7%	75%以上	政策企画室	
①女性がいきいきと輝く環境づくり	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課	
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
		ワーク・ライフ・バランス推進事業数	11事業	8事業	8事業	12事業	15事業	市民活動推進室	
	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容						担当課
		ワーク・ライフ・バランス推進事業	毎年、イクメン・料理男子フォトコンテスト、パパと子のクッキング、パネル展を開催。						市民活動推進室
女性のライフステージに対応した多様な働き方の支援		毎年、男女共同参画啓発紙「パートナー」を発行。						市民活動推進室	
	指導的地位における女性登用の促進	毎年、審議会等における女性の登用状況調査の実施。						市民活動推進室	
②市民・NPO等との協働のまちづくり	K P I	指標	現状値	実績値			目標値	担当課	
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度までの累計	
		協働事業提案制度への応募件数	14件（累計）	19件（累計）	22件（累計）	26件（累計）	25件	市民活動推進室	
	具 体 的 事 業	事業名	取り組み内容						担当課
		協働事業提案制度の充実	平成29年度に協働事業提案制度に関するアンケート調査の実施。						市民活動推進室
防災や見守りなど民間団体・企業との連携・協定の促進		災害協定は、平成27年度2件(蕨ケーブルビジョン㈱、(公社)日本下水道管路管理業協会)、28年度は2件(埼玉司法書士会、蕨市管工事指定店組合)、29年度は4件(蕨戸田歯科医師会、(公社)日本下水道管路管理業協会、㈱ゼンリン、㈱鹿島屋他4社)締結。見守り協定は27年度に3件(公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会南彩支部、布亀㈱、ワタミ㈱)、28年度に3件(医療生協さいたま生活協同組合、㈱セブン-イレブン・ジャパン、生活クラブ生活協同組合埼玉)締結した。						安全安心推進課 介護保険室 関係課	
多文化共生事業		平成29年度みんなの広場として中央公民館にてレクやうどんづくりを行い、5か国39人の外国人を含む145人が参加した。						秘書広報課	
	協定自治体との連携推進	蕨市及び片品村相互交流推進研究会を設置し、平成27年11月と28年4月、29年7月に意見交換会を延べ3回開催した。						秘書広報課 政策企画室	